

集落再生と日本の未来

持続できる地域づくり



集落再生と日本の未来
持続できる地域づくり



中嶋 信 編著

「集落再生」は可能だ!

集落には二つの役割がある。一つは、道路や水路などの生産の共同管理。もう一つは、暮らしのネットワーク機能だ。そこに生きている「住民自治」の基盤を大切にしつつ、行政の支援や域外との連携などが十分機能すれば、集落再生は可能だ。実践が示す「集落再生」の知恵がこの1冊に。

自治体研究社

中嶋 信 編著

自治体研究社



ISBN978-4-88037-549-6 C0031 ¥1800E

定価(本体1800円+税)



集落再生と日本の未来



- はじめに—集落再生は可能だ………中嶋 信
- 第1章 集落間連携で中山間地農業を守る
—上越市清里区櫛池地区農業振興会………橋爪法一
- 第2章 「私と家族の将来像」調査から集落計画づくりへ
—長野・阿智村………岡庭一雄・大石真紀子・林 宏行
- 第3章 林業を通して見える地域再生—高知・四万十市………井口 敦
- 第4章 活気を取り戻す漁業集落—徳島県美波町伊座利・木岐集落………中嶋 信
- 第5章 「よそ者」がイキイキ、移住希望者の行列ができる
—京都美山町の田歌集落………高野美好
- 終章 集落再生の論理と運動—各地の取り組みに学ぶ………中嶋 信
エッセイ・美山育造の「田歌に住まえば」

主な内容